

瑞祥の かたち

2025.1.4(土) ▶▶▶▶ 3.2(日)

前期 1.4[土]～2.2[日] / 後期 2.4[火]～3.2[日]

- 展示作品はすべて皇居三の丸尚蔵館収蔵です。
- ◎記号は国宝を示します。
- 「展示期間」の色がついている欄が、作品が展示されている期間です。
- 会期中、一部作品の展示替えがあります。

会場 皇居三の丸尚蔵館

No. 指定	作品名	作者名	制作年	材質技法	員数	展示期間	
						1/4～2/2	2/4～3/2
1	宝船「長崎丸」	江崎栄造	大正5年(1916)	玳瑁、木、蒔絵	1点		
2	和歌懐紙「宝船」	伴林光平	江戸時代(19世紀)	紙本墨書	1幅		
3	旭日波涛図并賛	岩瀬忠震 林学斎	江戸時代 万延元年(1860)	絹本着色	1幅		
4	二見浦旭日波涛図	土佐光貞	江戸時代(19世紀)	絹本着色	1幅		
5	蓬莱図	狩野常信	江戸時代(17～18世紀)	絹本着色	1幅		
6	蓬莱山絵巻 上巻		江戸時代(17～18世紀)	紙本着色	1巻		
7	小栗判官絵巻 巻8上・下	岩佐又兵衛	江戸時代(17世紀)	紙本着色	2巻	巻8上	巻8下
8	旭松岩上鶴図	川端玉章	明治時代(19世紀)	絹本着色	2幅		
9	蓬莱山	横山大観	昭和3年(1928)	絹本着色	1幅		
10	蓬莱雲鶴蒔絵書棚	六角紫水ほか	大正6年(1917)	漆塗、蒔絵	1基		
11	松鶴延齡図	今尾景年	大正13年(1924)	絹本着色	2幅		
12	和歌懐紙「松延齡友」	正親町公明	江戸時代(18世紀)	紙本墨書	1幅		
13	和歌短冊「かめ」	大田垣蓮月	江戸～明治時代 (19世紀)	紙本墨書	1幅		
14	和歌「松上鶴」	蜂須賀茂韶	明治45年(1912)	絹本墨書	1幅		
15	五言絶句「松上鶴」	井上馨	明治時代(20世紀)	絹本墨書	1幅		
16	寿老人松鶴竹亀之図	野口幽谷	明治22年(1889)頃	絹本着色	3幅		
17	寿老人鶴亀図	橋本雅邦	明治33年(1900)	絹本着色	3幅		
18	寿老人置物	宝民	明治35年(1902)頃	牙彫	1点		
19	萩焼 寿老人置物	10代三輪休雪	昭和3年(1928)頃	陶磁	1点		
20	岩上鶴亀	加藤龍雄	大正13年(1924)頃	銀、鑄造	1点		
21	岩上亀	加藤龍雄	大正14年(1925)頃	銀、鑄造	1点		
22	群亀	中川寿雄	明治時代(20世紀)	牙彫	1点		
23	伊勢海老	正封勲造	昭和25年(1950)	玳瑁	1点		

No. 指定	作品名	作者名	制作年	材質技法	員数	展示期間	
						1/4~2/2	2/4~3/2
24	珊瑚樹鉢植置物	鉢:高橋凌雲	大正3年(1914)	珊瑚	1点		
25	靈芝置物		明治時代(20世紀)	マンネンタケ、黒檀	1点		
26	旭日鳳凰図	伊藤若冲	江戸時代 宝暦5年(1755)	絹本着色	1幅		
27	◎ 動植綵絵 老松白鳳図	伊藤若冲	江戸時代 明和3年(1766)頃	絹本着色	1幅		
28	鳳置物	2代海野美盛	大正5年(1916)	銀、彫金	1点		
29	銀色絵鳳凰鈕香炉	台:中林笑山	香炉:江戸時代(19世紀) 蒔絵台:明治10年(1877)	香炉:銀、彫金 蒔絵台:木製漆塗、蒔絵	1点		
30	桐に鳳凰之図	川端玉章	明治33年(1900)	絹本着色	1幅		
31	鳳凰之図	結城素明	大正14年(1925)	絹本着色	2幅		
32	朝陽鳴鳳之図	小室翠雲	大正14年(1925)	絹本金地着色	6曲1双		
33	七宝鳳凰図暖炉前衝立		大正14年(1925)	七宝、木	1基		
34	麒麟香炉		江戸時代(19世紀)	銅、鑄造	1点		
35	白磁麒麟置物	12代 酒井田柿右衛門	昭和3年(1928)	陶磁	1点		
36	麒麟置物		昭和3年(1928)頃	銅、鑄造	1点		
37	狂獅子置物		明治時代(19世紀)	銅、鑄造	1点		
38	青磁青華唐獅子文花瓶	2代宮川香山	昭和3年(1928)	陶磁	1点		
39	陶彫唐獅子	沼田一雅	昭和3年(1928)	陶磁	1対		
40	唐獅子	前田青邨	昭和10年(1935)	紙本金地着色	6曲1双		
41	双鶴置物	塚田秀鏡 黒川義勝	大正4年(1915)	銀、彫金、鍛金	1点		
42	鶴巢籠置物	5代清水六兵衛	昭和8年(1933)	陶磁	1点		
43	花盛器	熊谷政次郎ほか	大正14年(1925)	銀、彫金	1基		
44	松鶴佳色	堂本印象	昭和10年(1935)	絹本墨画淡彩	6曲1双		
45	靈峰飛鶴	堂本印象	昭和10年(1935)	絹本着色	6曲1双		
46	日出処日本	横山大観	昭和15年(1940)	紙本着色	1面		



※展示室内は作品保護を優先した照度と温湿度に調整しています。



The Museum of the Imperial Collections,
Sannomaru Shozokan

皇居三の丸尚蔵館